

## 赤潮プランクトン情報（第17報）

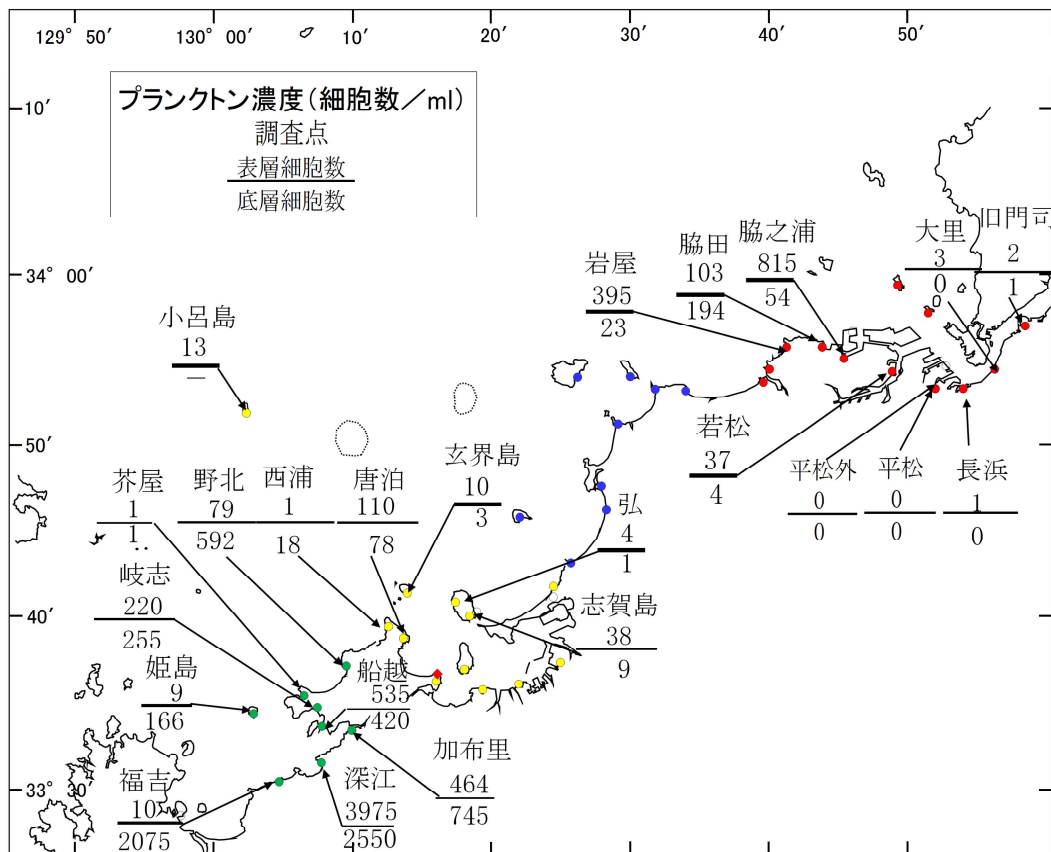
福岡県水産海洋技術センター

平成27年7月27日

平成27年7月27日に県内の漁港及び漁場の海水を調査したところ、魚介類に有害なプランクトン（カレニア ミキモトイ）が広範囲で発生し、蓄養中のアワビやサザエ、魚類及びタコのへい死が確認されています。

カレニア ミキモトイは表層で着色が見られなくても中・底層でも高密度に増殖する可能性があります。引き続き、県内の全ての漁場や漁港内でカレニア ミキモトイが急激に増殖している状況にあります。魚類や貝類は蓄養せずに出荷するなど十分に注意して下さい。

\*カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、500細胞/mlを越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ、サザエは数10細胞/mlでもへい死することもありますので注意が必要です。



漁場でアワビが弱ったり、海水が着色していた場合などは当センターへ至急連絡願います。また被害状況は随時、情報を収集しますので組合で集約しておいてください。

連絡先 福岡県水産海洋技術センター

研究部 資源環境課 秋本・恵崎・杉野・里道・片山

092-806-0884